

# 青年部・女性部



## まちの活性化にひと役、

## スターライトファンタジー

千葉県旭市商工会女性部

当商工会館の隣には駐車場として利用している広場があります。この広場で何かまちの活性化につながるイベントができないかと、平成十三年度に商工会役員をはじめ、女性部・青年部員で考えついたのが「スターライトファンタジー」です。

商工会会員はもとより、学校関係者、個人など、誰でもが参加できるようにと呼びかけて始めたところ、会場に置かれた機関車、模型の船、そしてツリーにいつばいのイルミネーションを飾りつけた光の海ができました。最初とはいえ大盛況でした。

昨年は十二月一日～二十五日まで雨の日以外は毎日点灯しました。二回目ということもあり、できれば一段とすばらしく、あか抜けしたスターライトファンタジーでした。点灯式には、市長さんをはじめ関係者が多数集まり、胸をドキドキさせながらその瞬間は：歓声とともに、この灯りをつけるまでの苦勞が頭をよぎりまし

た。

どこの地域でも同じだと思えますが、新しいことを始めようと思えば、その前に立ちふさがるのは資金です。商工会では一口五〇〇〇円で二口以上の協力金を会員にお願いしましたが、なかなか思うように集まりませんでした。そこで、女性部は一口三〇〇〇円にしてお願ひしてみたところ、ほぼ全員の協力を得ることができ、親会からもすっきり感謝され、嬉しかったです。

新しい出し物としてキラキラ光る機関車がイルミネーションの下を走り、子供たちには大人気で、いつまでも乗っていたいようでした。

女性部はそこでカップラーメンとコンスूपを売りました。夕方六～九時までですが、足の指が凍りついたかと思うようなビリビリ痛くなる寒さの中で温かいものをと頑張ります。昨年は地元NHKテレビが取材にきて、ローカルニュースで放映されたこと



輝くスターライトファンタジー

もあり、大勢の人で賑わいました。一年々賑やかに、第三回目を迎える今年は十二月一日～二十五日の予定で、青年部員を中心に商工会館全体をイルミネーションで覆うように飾りつけます。

市内の小中学校には、ツリーの制作費を補助し、出品してもらっています。近隣の町にも呼びかけて応募してもらい、コンテストを開催したり、子供向け機関車を今年も走らせるなど、アイデアを持ち寄っては今から思案中です。

また、通常隔月の昼間に開催している「わくわく市場」を、スターライトファンタジーの期間に開催する予定にしています。

今年も賑やかになること間違いなしです。ぜひおでかけください。